



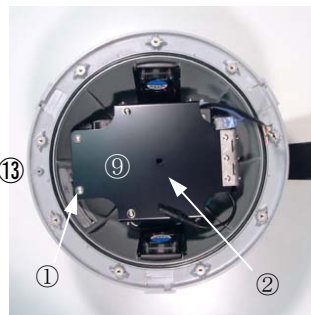
FusionDome™ FDW8TF Panasonic BB-HCM580,581 用取扱説明書



本説明書は8インチドームハウジング FDW8TF/8CF に Panasonic ネットワークカメラ BB-HCM580 を取付ける為の取扱説明書です。

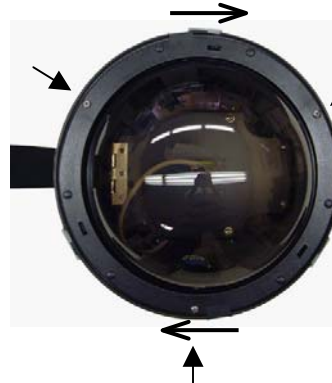
- 本製品設置につきましては必ず電気工事士が行ってください。
- BB-HCM580 の焦点距離を設定画面でデフォルト5mm.を1m に必ずしてください。(雨天時フォーカスロック解除の為)
- 本品は AC100V 専用となります。ヒーター、ファン、ファン用電源、BB-HCM580 用ACアダプタ、100Vコードが配線調整済みとなります。
- BB-HCM580 は付属のカメラネジ(U 1/4インチネジ)で固定できます。
- ファンは内部の結露を低減する為に常に運転しております。ファンの期待寿命は 50000Hです。
- ヒーターはPTC型を採用しており外気温6~8°CでONになりドーム内部が20°C程度でOFFとなります。-20°C以下になる地域に設置する場合には当社SDW12T/Cをご使用ください。
- ポールに取付ける場合にはポールマウントブラケット、壁の場合には壁ブラケットをオプションで用意しております。

1、下部ドームを外した状態



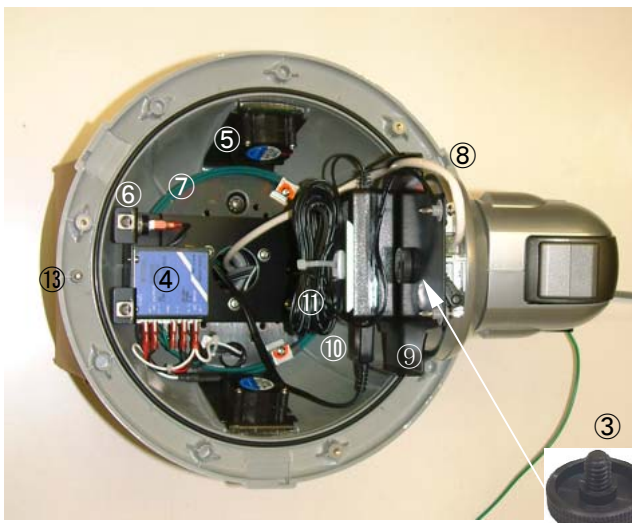
- ・①はカメラプレート開閉用カムロックファスナーです。閉じる場合はネジを押し込んで下さい。1/4回転
- ・②のφ7の穴はカメラ取付用の穴です。反対側よりBB-HCM580を付属カメラネジで固定してください。(カメラ向きは 100BaseT コネクタ部が前方向となります)

2、下部ドームを取付けます



- ・落下防止用スプリングを固定ネジ⑬で止めてください。
- ・下部ドームのツメの部分を上部ドームの3ヶ所の切込みに入れ → 矢印の方向にスライドして下さい。その際3ヶ所全て上部ドームにツメが入っていることをご確認ください。
- ・上部ドームのスプリングUPしているネジ ← を締めてください。締付けトルクは 3Kg/cm.程度 (細いドライバーを指2本で回す程度) にしてください。

3、カメラ用 AC アダプタ取付と各部の説明



- ③ 付属品カメラネジ 1/4" 長さ 7.5mm
- ④ ファン用 SW 電源 12V 用
- ⑤ ファン 12V 90mA × 2 (結露防止用)
- ⑥ サーモスタット 6~8°C ON 15°C OFF ±3°C (外気温)
- ⑦ PTC ヒーター 最大 40W (突入時) 通常 20W~16W
- ⑧ ケーブル エンハンスドカテゴリ5 0.5m片側中継コネクタ付。AC100V 0.75sq VCTFK、アース用 1V 2.0sq
- ⑨ 開閉式カメラプレート
- ⑩ BB-HCM580 用 AC100V メガネコード。AC アダプタへ接続。
- ⑪ BB-HCM580 用 AC アダプター設置場所。
電源アダプタ固定用金具を少し持ち上げ電源アダプターを挿入して下さい。その際余ったコードはきれいにたたんで固定金具の裏側に付属のバンドで固定してください。(ファンに接触しないようご注意ください)
- ⑫ IP65相当を実現するOリング
- ⑬ 落下防止用スプリング固定ネジ

4、カメラ取付参考写真と下部ドーム取付について

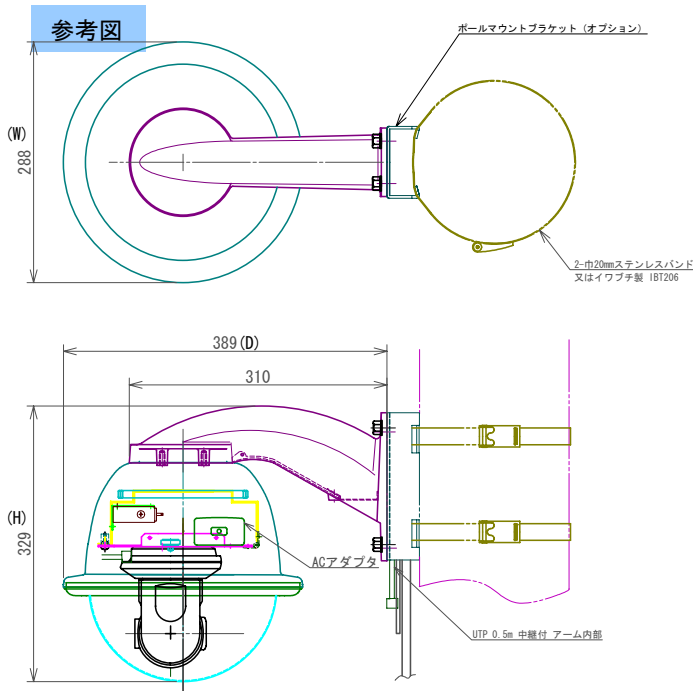


ご注意事項

- 左の写真は下部ドーム落下防止用スプリングを外した写真です。お客様がカメラ取付時に落下防止用スプリングを外した場合は必ず取付をご確認の上、下部ドームを取り付けてください。
- BB-HCM580 をドームハウジングに取付ける場合カメラの正面が据置き使用時と逆になります。(コネクタ部が前面方向)
- ドームを取付 3ヶ所のビスを締付ける時、ビスの締付けトルクは 3Kg/cm 程度でお願いします。あまり強く締付けますと漏水する場合がございます。
- リペアー用下部ドームはクリア RCFD8, スモーク RCTFD8 を用意しております。(ポリカーボネート部のみ)

FusionDome™FDW8TF/CF 施工上の注意

- 1、FDW8TF/CF をポールに設置する場合にはポールマウントブラケット PB-01 をご使用ください。**
ポールマウントブラケットは標準品納入の場合はイワブチ製IBT206 ポール径φ180以下用の自在バンドが付属しております。IBT206はφ100以下用ではご使用できませんのでそれ以下のポールをご使用の場合には幅20mmのステンレス製自在バンドをご使用ください。但し、ステンレスバンドでのご使用は施工主様で禁止されている場合がございますのでご注意ください。またポールマウントブラケットはポール径φ55以下ではご使用できません。細いポールは風圧等で揺れる場合がございますのでご注意ください。
- 2、FDW8TF/CF を壁に設置する場合には壁ブラケット WB-B をご使用ください。**
FDW8TF/CFのアーム部は名称ウォールブラケットですが取付穴の間隔が50mmと狭く8mmのアンカーボルトをコンクリート壁に打ち込む場合問題がございます。また通線口からのコード類は壁から浮かす必要がある為、壁ブラケットをオプションで用意いたしました。
- 3、施工時の天候について**
FDW8TF/CFの上部ドームと下部ドーム部はOリングが使用されております。その為雨天時の施工は避けて下さい。どうしても施工が避けられない場合には少量のシリカゲルを落下しないようにドーム内部に設置して下さい。尚、ドーム上部通線口は密閉されておられません。(IP66相当対応品はシリカゲルを付属)
- 4、虫対策について**
ドームハウジング通線口アーム側に付属のポリエチレン製ネットを丸めて挿入してください。後日制御線等を通線する際にはアーム側から取外してから作業してください。
- 5、熱対策について**
屋外設置で炎天下の場合には内部温度が50℃まで上がる場合がございます。上部ドームの塗色は温度対策用特殊顔料が使用されておりますので他の色を絶対に塗らないで下さい。又寒冷地でのご使用時カメラの電源が入ってない場合において外気温が氷点下以下では電源を投入しないで下さい。
- 6、積雪が多い地区でのご使用について**
ドーム周辺に氷柱が下がる場合がございますの設置時にはご注意ください。このような場合は弊社としてSDW12Tをご推奨いたします。
- 7、通線口からのケーブル処理について**
外線との接続部、中継部はテーピング処理をして接続部をアーム内部に入れてください。その際接続部分のコードは可能なかぎり短くすることをお奨めします。(ブチルゴム系のエフコテープを推奨します)
- 8、配管等について**
PF管 CD管を使用する場合アーム部のφ26の穴を利用し管用コネクタを取付けてください。(写真参照)
- 9、その他のご注意**
FDW8CFをご使用の場合には反射防止にカメラのロゴマーク「Panasonic」に付属のアセテートテープは貼ってください。BB-HCM580,581のパイロットランプはカメラ設定で消灯にしご使用下さい。



PF管使用例

PF管 CD管を使用する場合にはアーム部にコネクタを取付けてご使用下さい。(コネクタはお客様でご用意下さい)



ポールマウントブラケット(オプション)

当社ポールマウントブラケットは本体に厚さ2mmのSUS304を使用しております。高所作業時の安全性を確保する為、本体に8mmボルトを溶接しておりますので1人で取付作業が出来ます。(写真はPB-01S)

- FDW8TF/CF 内部ブラケットの記載事項及び外観・仕様は予告なく変更する場合がございます。
- ドームハウジングの設置はかならず電気工事業者様で施工を行ってください。
- ドームハウジングの可視部ドームは光学系の一部となり光学倍率15倍程度から画質が劣化いたします。
- Panasonic BB-HCM580,581は松下電器産業株式会社の製品です。
- FusionDome™は米国 MOOG VIDEOLARM 社の登録商標です。FDW8TF、FDW8CFは米国 MOOG VIDEOLARM 社の製品です。

